

2025 新潟大学（前期）小論文概評

出題分析							
試験時間	120分	配点	150点	大問数	1題		
分量（昨年比較）	[減少]	[同程度]	[増加]	難易度変化（昨年比較）	[易化]	[同程度]	[難化]
【概評】 例年通り政策や法令をめぐり複数の立場からどれか一つを選ばせる問題である。法令の実効性や社会的影響について考えさせる点も変わらない。テーマであるギャンブルについては昨今ニュースなどで触れることも多く、全体として取り組みやすい問題である。							

設問別講評			
問題	出題分野・テーマ	設問内容・解答のポイント	難易度
1	法令の実効性と副作用	ギャンブルの規制をめぐり、「全面禁止」「全面許容」「一部許容」の三つの立場からどれか一つを選ばせる問題。	標準

合格のための学習法	
本学部の小論文試験で求められるのは法や制度の本質に立ち返って、その目的や意義を検討する姿勢である。感覚に基づいた主張だけで答案を埋めてしまうことのないよう、日頃から様々な社会制度の目的に関心を持ち、自身で調べておくことが望ましい。	